

「OPEN SITE 6」企画募集！

応募期間：2021年2月25日(木)～3月24日(水)



トーキョーアーツアンドスペース(TOKAS)の企画公募プログラム「OPEN SITE 6」の募集が2月25日(木)から始まります。「OPEN SITE」では、あらゆる表現活動が集まるプラットフォームの構築を目指し、展示、パフォーマンス、dotの各部門で企画を募集。選出された企画は、2021年10月から2022年1月にかけて TOKAS 本郷で実施されます。前回の「OPEN SITE 5」では、応募総数 161 企画から厳正なる審査を経て、キュレーション企画やレクチャーパフォーマンス、対話型イベント等の9企画を選出し、いずれも好評を博しました。2021年度も、時代性に即した視点でこれまでにない表現を探求し、社会と向き合う創造的な企画を募集します。美術館の展示室やコンサートホールとは異なる、TOKAS 本郷の空間を活かした自由な発想による企画をお待ちしています。なお、新型コロナウイルスの影響により、渡航が困難となる場合を想定し、「OPEN SITE 6」の公募は応募対象を日本国内在住者と限定いたします。

■ 募集概要

【募集企画】

1～4の全てに該当するもの。

1. 以下のいずれかの形式に当てはまる企画。

平面、立体、デザイン、メディア・アート等の展示、リサーチプロジェクトの発表、音楽、ダンス、演劇、映画、映像、シンポジウム、ワークショップなど。これらに類する企画やこれらが複合した企画。

2. 時代性、社会性を反映しながら、新しい表現を目指し、創造の場を作り上げていくことに意欲的な企画。

3. 高い構成力や独自性の認められる企画。

4. 少なくとも代表者1名が企画実施時に日本国内在住で、TOKAS 本郷での企画準備から運営まで遂行できること。※新型コロナウイルス対策による2021年度のみ条件です。

【発表形式】

A. 展示部門（会期32日間、入場料無料）

B. パフォーマンス部門（設営撤去含む会場使用可能期間6日間、原則として入場料有料）

C. dot 部門：シンポジウム、ワークショップなど（設営撤去含む会場使用可能期間6日間、入場料無料）

< お問い合わせ >

〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1 東京都現代美術館内

トーキョーアーツアンドスペース（公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館）

広報担当：市川、武智

TEL：03-5245-1142 FAX：03-5245-1154 E-mail：press@tokyoartsandspace.jp

【支援内容】

1. 会場の無償提供
2. 制作支援金（消費税別）
展示部門：40万円 | パフォーマンス部門：20万円 | dot 部門：10万円
3. 出演料の支払い（入場料相当額）（※パフォーマンス部門）
4. 宿泊施設として TOKAS レジデンシーの提供（国内遠方居住者のみ）（※展示・パフォーマンス部門）
5. 広報・宣伝および運営の一部をサポート

※新型コロナウイルスの感染状況によって、実施内容に変更や制限が生じる場合があります。

【会場】 トーキョーアーツアンドスペース本郷（東京都文京区本郷 2-4-16）

【企画実施期間】

1. 2021年10月16日（土）～2021年11月21日（日）
2. 2021年12月4日（土）～2022年1月16日（日）

※パフォーマンス・dot は上記期間内の連続する6日間となります。

月曜及び年末年始は休館。

【審査員】（敬称略）

小林晴夫（blanClass ディレクター）

桜井圭介（音楽家・ダンス批評）

畠中 実（NTT インターコミュニケーション・センター[ICC] 主任学芸員）

近藤由紀（トーキョーアーツアンドスペース プログラムディレクター）

【応募期間】

2021年2月25日（木）～2021年3月24日（水）

※資料アップロードは2021年4月1日（木）まで

※いずれも日本時間 23：59 まで

【応募料】 無料

【応募に関するお問い合わせ】

トーキョーアーツアンドスペース本郷 OPEN SITE 事務局

E-mail: apply_opensite6@tokyoartsandspace.jp

URL: www.tokyoartsandspace.jp/

■ 広報用画像 (OPEN SITE 5 記録写真)

【展示部門】



1. 大岩雄典
「バカンス」



2. 権瓶千尋と森岡美樹
「声になるまえ」



3. 上村洋一＋黒沢聖覇
「冷たき熱帯、熱き流水」



4. 飯沼珠実
「建築のことは探す
多木浩二の建築写真」

【パフォーマンス部門】



5. どうぶつえん
「どうぶつえん in TOKAS 2021」



6. y/n
「セックスノワークノアート」



7. ブルーエゴナク
「Coincide 同時に起こること」
※新型コロナウイルスの感染拡大の影響により発表形態を変更して実施しました。

【dot 部門】



8. パレイドリアン
「聴衆のいない演奏会—
転倒する〈作曲・演奏・聴取〉」



9. Back and Forth Collective
「Feminists in Collective Practice
—実践を共にする—」